

Q1. 動詞に合うように 文を 作りましょう。 「まわる」「かみつく」「まわす」「けっこんする」「<sup>おし</sup>教える」

①

情報	助詞	述部
	<b>が</b>	まわる
	<b>が</b> <b>を</b>	まわす
	<b>が</b> <b>に</b>	かみつく
	<b>が</b> <b>と</b>	けっこん 結婚する

⑤

情報	助詞	述部
 <sup>せんせい</sup> 先生	<b>が</b>	おし 教える
男の子	<b>に</b>	
<sup>べんきょう</sup> 勉強	<b>を</b>	

<sup>じゅつぶ</sup>・述部(動詞や形容詞)には、必ず必要な情報

があります。これを文の「<sup>ひつすせいぶん</sup>必須成分」と言います。

<sup>ひつすせいぶん</sup>・必須成分の組み合わせの型を「<sup>かた</sup>文型」と言います。

・文のほとんどは、①～⑤の5つの文型で、できています。これらを「<sup>きほんぶんけい</sup>基本文型」と言います。

Q1. 下の動詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

・降る( 1 )    ・読む(    )    ・来る(    )    ・別れる(    )

・もらう(    )    ・出る(    )    ・きこえる(    )    ・ぬる(    )

・泊まる(    )    ・ぶつかる(    )

Q2. 下の形容詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

・むずかしい(    )    ・くわしい(    )    ・いそがしい(    )

・とぼしい(    )

	情報	助詞	述部
①文型1	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
②文型2	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	を	
③文型3	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
④文型4	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	と	
⑤文型5	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
	<input type="text"/>	を	

え きほんぶんけい  
Q3. 絵を見て 基本文型で文を 作りましょう。

- ①  が を 。
- ②  が に (と) 。
- ③  が 。
- ④  が に を 。
- ⑤  が を 。
- ⑥  が に 。

ひっすせいぶん ひんし  
Q4. 文の必須成分を 品詞カードで くりましょう。

(例) けんじさんは、夕方、おねえさんと 町へ 買い物に

行きました。 (\* 動詞から考えましょう)

① はじめのお店には、りんご、みかん、バナナなどが、

ならんでいます。

② 二人は、五百円で りんごを 買いました。

③ つぎに、二人は さかなやさんに 行きました。

④ けんじさんが 「魚をください」と 言いました。

⑤ お店のおじさんは、「魚じゃわからないよ。」と、

わらいながら 言いました。

Q1. 動詞に合うように 文を 作りましょう。「まわる」「かみつく」「まわす」「けっこんする」「<sup>おし</sup>教える」

①

	情報 こま	助詞 が	述部 まわる
---	----------	---------	-----------

②

	男子 こま	が を	まわす
---	----------	--------	-----

③

	犬 おしり	が に	かみつく
--	----------	--------	------

④

	あね 姉 どうきゅうせい 同級生	が と	けっこん 結婚する
---	---------------------------	--------	--------------

⑤

	情報 せんせい 先生	助詞 が に を	述部 おしえる
	男子 男の子		
	べんきょう 勉強		

じゅつぶ <sup>ひつよう じょうほう</sup>  
 ・述部(動詞や形容詞)には、必ず必要な情報  
 があります。これを文の「必須成分」と言います。  
<sup>ひつすせいぶん</sup>  
 ・必須成分の組み合わせの型を「文型」と言  
 います。  
 ・文のほとんどは、①～⑤の5つの文型で、できて  
 います。これらを「基本文型」と言います。  
<sup>きほんぶんけい</sup>

Q1. 下の動詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

- ・<sup>ふ</sup>降る( 1 )    ・<sup>よ</sup>読む( 2 )    ・<sup>く</sup>来る( 3 )    ・<sup>わか</sup>別れる( 4 )  
 ・もらう( 5 )    ・<sup>で</sup>出る( 2・3 )    ・きこえる( 1 )    ・ぬる( 5 )  
 ・泊まる( 3 )    ・ぶつかる( 4 )

Q2. 下の形容詞は、右の①～⑤のどの文型を使うでしょう？

- ・むずかしい( 1 )    ・くわしい( 3 )    ・いそがしい( 1 )  
 ・とぼしい( 3 )

	情報	助詞	述部
①文型1	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
②文型2	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	を	
③文型3	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
④文型4	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	と	
⑤文型5	<input type="text"/>	が	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	に	
	<input type="text"/>	を	

え きほんぶんけい  
Q3. 絵を見て 基本文型で文を 作りましょう。

- ③  男の子が ジュースを のむ。
- ④  ママが 電信柱でんしんばしらに(と) ぶつかる。
- ③  雨が ふる。
- ④  男の人が 女の人に プレゼントを わたす。
- ⑤  飛行機ひこうきが 空港くうこうを と 飛び立つ。
- ⑥  ママが 病院に 行く。

ひっすせいぶん ひんし  
Q4. 文の必須成分を 品詞カードで くりましょう。

- (例) ナンジさんは、夕方、おねえさんと 町へ 買い物に 行きました。 (\* 動詞から考えましょう)
- ① はじめのお店には、りんご、みかん、バナナなどが、  
ならんでいます。
- ② 二人は、五百円で りんごを 買いました。
- ③ つぎに、二人は さかなやさんに 行きました。
- ④ けんじさんが 「魚をください」と 言いました。
- ⑤ お店のおじさんは、「魚じゃわからないよ。」と、  
わらいながら 言いました。

